

2009年度 政策研究班

種別	NO	研究代表者	申請者(異なる場合)	申請者の所属	申請者の身分	受入教官	研究課題名	所属希望班	組織	キーワード	国際シンポ・ワークショップ	
											時期	場所
国際	1	八木 紀一郎		経済学研究科	教授		統合される経済のもとでの地域変容と社会政策	理論研究班、政策研究班	共同	地域経済統合、コミュニティの変容、地域政策の新しいアプローチ、社会政策の調和化、公共圏の変容	2009年 9月 頃	京都大学
若手	1	カニエ メグミ 蟹江 恵		京都大学農学研究科	博士後期課程2年	秋津 元輝	日本における「食の外部化」とアジアからの原料調達にみる親密圏と公共圏の再編成—日本の紅茶飲料の原料生産地スリランカを事例としたフードレジーム論による分析—	理論研究班、歴史研究班、政策研究班		フードレジーム論、紅茶飲料、紅茶、現代日本における「食の外部化」、スリランカ		
若手	2	ヤナギハラ ツヨシ 柳原 剛司		京都大学経済学研究科	博士後期課程3年	久本 憲夫	経済統合と体制移行のなかでのハンガリーの経済システムの変容と社会政策	政策研究班		社会政策、福祉レジーム、社会政策分野における政策調整、経済統合、体制		
ユニット	1	カノウ ゲンタ 加藤 源太	濱西 栄司	京都大学文学研究科	博士後期課程	伊藤 公雄	個々人の経験とオルタナティブな親密圏／公共圏	理論研究班、政策研究班	共同	グローバル化、個人化、個々人の実践、社会的経験、社会運動		
ユニット	2	カワノ エイジ 川野 英二		京都大学文学研究科	GCOE特定助教	松田 素二	都市セグリゲーションと貧困地区における新たな親密圏の可能性—ヨーロッパ、日本、アジアの大都市国際比較—	理論研究班、歴史研究班、政策研究班、フィールド調査班	共同	都市セグリゲーション、貧困、社会的排除、親密圏、国際比較		
ユニット	3	カワムラ 有介		京都大学法学研究科	博士後期課程1年	新川 敏光	新しい社会的リスクと公共圏の再編成—日本・韓国・カナダ・ドイツ・エジプトの比較分析—	歴史研究班、フィールド調査班、政策研究班	共同	福祉レジーム、新しい社会的リスク、家族政策、労働市場、政治的イニシアチブ	2009年10月	カナダアジア学会(バンクーバーにて)
ユニット	4	キムラ ジュン 木村 純		京都大学人間・環境学研究科	博士後期課程3年	秋津 元輝	米軍関係者住居と地域の関係性について—北谷町砂辺区を事例として	政策研究班、フィールド調査班	共同	基地外基地 基地に 連する経済 開発業者 地域の結束 共にあるこ		
ユニット	5	クサノ チアキ 草野 千秋		京都大学文学研究科	GCOE研究員	久本 憲夫	組織内プロフェッショナルの性別職域分離の解決に向けたダイバーシティ・マネジメント	政策研究班、フィールド調査班	共同	ダイバーシティ チームワーク ワークライフバランス 職域分離 組織内プロフェッショナル		
ユニット	6	ジョウシタ 賢一 城下 賢一		立命館大学	非常勤講師	新川 敏光	戦後日本における政策決定者の家族観の傾向とその類型化	政策研究班		家族観、戦後日本、国会、官僚、社会政策		
ユニット	7	ニシカワ ジュンジ 西川 純司		京都大学人間・環境学研究科	博士後期課程3年	吉田 純	地域社会におけるCPTEDの展開をめぐる調査—地域住民、建築家、地方自治体による受容の過程と実践から—	政策研究班、理論研究班、フィールド調査班	共同	地域社会、官民協力体制、CPTED、受容過程、参与観察		